



## 2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 タツモ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6266 URL <https://www.tazmo.co.jp/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 俊夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 亀山 重夫

TEL 086-239-5000

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載予定)

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	4,564	3.6	356	57.1	413	49.0	279	53.4
2020年12月期第1四半期	4,734	2.7	831	113.5	810	98.9	599	105.5

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 518百万円 (93.9%) 2020年12月期第1四半期 552百万円 (75.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	21.14	
2020年12月期第1四半期	44.68	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	26,842	11,877	43.6	884.10
2020年12月期	26,771	11,574	42.6	861.90

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 11,697百万円 2020年12月期 11,403百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		16.00	16.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		0.00		16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,369	9.7	408	66.9	385	68.2	219	75.4	16.55
通期	21,376	9.5	1,767	6.3	1,724	6.7	1,220	27.9	92.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	13,508,300 株	2020年12月期	13,508,300 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	276,885 株	2020年12月期	277,785 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	13,230,716 株	2020年12月期1Q	13,425,379 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(受注状況)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、経済政策の効果により中国・欧米などで緩やかな回復がみられるものの、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染者の増加により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する半導体・液晶業界におきましては、サーバーや5G（次世代移動通信）、リモートワーク向けなどIT投資用途の電子部品の需要の拡大による設備投資は堅調に推移いたしました。

このような状況のなか当社グループは、中長期的な成長に向けて、顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は45億64百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益3億56百万円（前年同期比57.1%減）、経常利益4億13百万円（前年同期比49.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億79百万円（前年同期比53.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （プロセス機器事業）

半導体装置部門につきましては、半導体製造装置の需要拡大により受注が増加しておりますが、今期は後半に検収予定が集中しており、売上高は3億83百万円（前年同期比76.9%減）となりました。

搬送装置部門につきましては、半導体メーカーの設備投資が堅調であり、売上高は13億82百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

洗浄装置部門につきましては、洗浄装置の設備投資が堅調であり、売上高は9億38百万円（前年同期比58.3%増）となりました。

コーター部門につきましては、中小型パネル向け装置が堅調であり、売上高は8億64百万円（前年同期比543.1%増）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は35億68百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益2億99百万円（前年同期比60.5%減）となりました。

#### （金型・樹脂成形事業）

金型・樹脂成形事業につきましては、リモートワーク向けなどIT関連の需要増加により、売上高は3億69百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益32百万円（前年同期比321.6%増）となりました。

#### （表面処理用機器事業）

表面処理用機器事業につきましては、車載用プリント基板メーカーの設備投資が比較的堅調であり、後半の検収に向け生産の積み上げをしていることから、売上高は6億26百万円（前年同期比28.3%減）、営業利益24百万円（前年同期比58.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は194億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9百万円減少しました。これは「受取手形及び売掛金」が4億18百万円増加したものの、「電子記録債権」の減少4億88百万円と「その他」の減少1億88百万円が主な要因であります。有形固定資産は58億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加しました。これは「機械装置及び運搬具」が49百万円増加したことが主な要因であります。無形固定資産は1億65百万円となり、前連結会計年度末より6百万円減少しました。これは「ソフトウェア」が減価償却により6百万円減少したことが主な要因であります。投資その他の資産は13億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8百万円増加しました。これは「投資有価証券」が2億円増加したことが主な要因であります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ71百万円増加し、268億42百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は121億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円の増加となりました。これは、「未払金」の減少2億76百万円があったものの、「1年内償還予定の社債」が3億円増加したことが主な要因であります。固定負債は27億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億57百万円の減少となりました。これは、「長期借入金」が74百万円増加したものの、「社債」が3億円減少したことが主な要因であります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ2億31百万円減少し、149億65百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は118億77百万円となり、前連結会計年度に比べ3億3百万円の増加となりました。これは、主に「為替換算調整勘定」の増加2億15百万円と「利益剰余金」の増加63百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大の長期化の影響により、世界経済が予想以上に減速いたしております。

連結業績予想につきましては、現時点では、ほぼ当初の計画通りに推移しており、また、新型コロナウイルス感染拡大による影響が限定的であることから、2021年2月12日に公表いたしました「2020年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)から変更はしておりません。新型コロナウイルスのワクチン接種もはじまり、感染拡大の状況の改善が期待される場所ですが、今後の感染状況の悪化やその収束時期によって業績が大きく変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,928,967	2,493,773
受取手形及び売掛金	3,414,011	3,832,429
電子記録債権	2,380,917	1,892,381
たな卸資産	10,199,451	10,683,665
その他	727,642	538,898
流動資産合計	19,650,990	19,441,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,538,386	3,542,370
機械装置及び運搬具（純額）	554,130	604,007
土地	1,259,555	1,259,555
その他（純額）	436,113	461,246
有形固定資産合計	5,788,187	5,867,179
無形固定資産		
ソフトウェア	165,147	158,685
その他	6,451	6,387
無形固定資産合計	171,598	165,072
投資その他の資産		
投資有価証券	201,810	401,867
繰延税金資産	565,932	566,437
その他	392,779	400,954
投資その他の資産合計	1,160,522	1,369,258
固定資産合計	7,120,308	7,401,511
資産合計	26,771,299	26,842,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,455,368	1,685,084
電子記録債務	2,078,510	1,671,059
短期借入金	2,048,353	2,535,722
1年内償還予定の社債	—	300,000
未払金	1,183,840	907,796
未払法人税等	206,230	169,437
前受金	4,710,091	4,337,094
賞与引当金	131,238	216,586
製品保証引当金	224,106	210,794
株式給付引当金	5,112	6,230
その他	111,222	140,407
流動負債合計	12,154,074	12,180,213
固定負債		
社債	300,000	—
長期借入金	2,025,373	2,099,398
株式給付引当金	172,408	183,031
役員退職慰労引当金	14,193	14,373
役員株式給付引当金	64,912	71,262
退職給付に係る負債	53,115	53,524
資産除去債務	126,892	137,738
その他	285,871	225,490
固定負債合計	3,042,766	2,784,817
負債合計	15,196,841	14,965,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,724,067	2,724,067
資本剰余金	2,645,988	2,659,920
利益剰余金	6,571,001	6,634,635
自己株式	△455,969	△454,531
株主資本合計	11,485,086	11,564,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	255	284
為替換算調整勘定	△81,979	133,541
その他の包括利益累計額合計	△81,723	133,825
非支配株主持分	171,094	179,713
純資産合計	11,574,457	11,877,629
負債純資産合計	26,771,299	26,842,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4,734,822	4,564,460
売上原価	3,051,243	3,350,562
売上総利益	1,683,579	1,213,898
販売費及び一般管理費	851,725	857,169
営業利益	831,854	356,729
営業外収益		
受取利息	1,507	1,115
為替差益	—	44,855
補助金収入	11,570	2,995
その他	5,049	16,956
営業外収益合計	18,127	65,923
営業外費用		
支払利息	8,385	8,275
為替差損	29,740	—
その他	1,637	1,128
営業外費用合計	39,763	9,404
経常利益	810,218	413,248
税金等調整前四半期純利益	810,218	413,248
法人税等	209,252	124,921
四半期純利益	600,966	288,327
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,100	8,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	599,865	279,740

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	600,966	288,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	28
繰延ヘッジ損益	△1,200	—
為替換算調整勘定	△47,194	230,273
その他の包括利益合計	△48,375	230,301
四半期包括利益	552,590	518,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	556,719	495,289
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,128	23,339

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報「新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りについて」に記載した仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用 機器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,494,986	366,050	873,785	4,734,822	—	4,734,822
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	21,583	4,844	26,427	△26,427	—
計	3,494,986	387,633	878,629	4,761,249	△26,427	4,734,822
セグメント利益	759,422	7,659	57,604	824,687	7,167	831,854

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用 機器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,568,082	369,869	626,508	4,564,460	—	4,564,460
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84,473	30,648	1,494	116,616	△116,616	—
計	3,652,555	400,517	628,003	4,681,077	△116,616	4,564,460
セグメント利益	299,899	32,290	24,215	356,404	324	356,729

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

#### 4. 補足情報

##### (受注状況)

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと次のとおりであります。

##### 1. 受注高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	5,515,524	4,892,102	88.7
半導体装置	561,390	1,922,702	342.5
搬送装置	1,740,905	1,533,507	88.1
洗浄装置	1,804,863	768,139	42.6
コーター	1,408,364	667,752	47.4
金型・樹脂成形事業	351,310	432,896	123.2
表面処理用機器事業	845,844	1,062,243	125.6
合計	6,712,678	6,387,242	95.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

##### 2. 受注残高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	13,236,358	14,817,043	111.9
半導体装置	1,227,518	3,089,623	251.7
搬送装置	2,410,790	2,415,798	100.2
洗浄装置	4,528,430	2,914,044	64.3
コーター	5,069,619	6,397,576	126.2
金型・樹脂成形事業	187,956	257,833	137.2
表面処理用機器事業	1,799,653	1,765,961	98.1
合計	15,223,968	16,840,838	110.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。